

真鉄工株式会社

岡山県倉敷市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

超短納期・多品種少量生産・高精度など取引先の要求に創意工夫で応える高付加価値集団

- 農業機械部品の切削加工で培った基盤技術をベースに、新たな加工技術開発に取り組み ANSI 規格に対応
- 段取り替えの削減による生産プロセスの改善に工作機械メーカーと共同で取り組み、業務の効率化を実現
- 取引先のニーズに応えるための改善にリーダーシップを発揮し、毎年の賃上げを実現し従業員に利益を還元

企業基本情報

所在地	岡山県倉敷市栗坂 854-8
電話/FAX	086-462-1461/086-462-1464
URL	http://www.mak-kk.jp
代表者	代表取締役社長 浅野 孝樹
設立	1973年
資本金	1,000万円
従業員数	64人



会社概要

同社は、農機具、建設機械関連の取引先企業から業界トップレベルの加工技術と高精度なものづくりで信頼を得ている。長年農機具メーカーの協力会社として技術を積み重ね、現在は大手農機具メーカー2社と直接取引を行っている。また、2013年から大手産業機械メーカーとの取引を開始し、現在は第3の柱に成長中である。さまざまなニーズに応じた部品を取引先とともに開発・製造し、より豊かな明日の社会創りに貢献している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

切削加工の基盤技術をベースに新たな加工技術を開発

農機具部品製造で培った技術を元に、工作機械メーカーと共同で NC 旋盤のみで加工するウォームシャフトの方法を共同開発し、従来、3工程必要であったものを旋盤加工のみに集約し、海外に移転した受注を奪還した。また、油圧モーターシャフトのサブライン加工では「歯すじ公差 0.022 ミリ」を実現、さらには ANSI 規格（米国国家規格協会）の加工を実現することで大手産業機械メーカーとの新規取引が開始された。



加工した油圧モーターシャフト

工作機械メーカーと共同で生産プロセスの改善を実現

同社は、農機具、建設機械関連の取引先から、業界トップレベルの加工技術で信頼を得ている。多工程で加工のウォームシャフトを工作機械メーカーと連携し、NC 旋盤のみで製造する加工方法の共同開発、さらには切削用刃物や切削油のコントロール、段取り替えの削減、複数工程の一元化などに取り組み、顧客からの様々な要望に応え受注の獲得につながった。また、公差がより厳しい ANSI 規格（米国国家規格協会）に応じた高精度加工を実現させている。



複数工程の一元化を実現した NC 旋盤

技術革新を強いリーダーシップで推進し、賃上げで社員に還元

新たな加工技術開発は、従業員だけでなく社長自らもアイデアを出し、関係各社との交渉・折衝などで強いリーダーシップを発揮しており、技術革新、教育推進の原動力となっている。このように社内での技術革新に取り組んだ結果、短納期かつ高品質・高精度の製品を供給する体制が整えられ、取引先の様々な期待に応えることが可能になった。この成果により 2013 年 4 月大手農機具メーカーの 1 次下請で構成されるメンバーに加入できた。また、過去 3 年間、従業員の賃上げに取り組み 1% 以上の賃上げを実現し従業員数も増加している。



現場にて打ち合わせ